

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	地理歴史科	科目	地理B		単位	3	単位
対象コース	一貫	コース	対象クラス	2年	1組		
使用教科書	新詳地理B (帝国書院)・新詳高等地図 (帝国書院)						
使用副教材	新地理要点ノート (啓隆社)						

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

2年生では、農業、林業、水産業、エネルギー資源、鉱産資源、工業、第3次産業、交通・通信、貿易、人口、村落と都市、民族、宗教、領土について学びます。これらの学びを通して、以下のことを身につけて下さい。

- (1) 地理に関係するさまざまな事象について、事象の空間における規則性や傾向、各地域の特色や課題を理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、地理に関するさまざまな情報を、適切に調べてまとめる技能を身につけて下さい。
- (2) 地理に関係する事象について、その意味や役割、特色やお互いの関係性、位置や分布、人間と自然環境の相互依存の関係、地域性などに注目しながら、そこにある地理的な課題を見つけ、解決方法を探り、説明や議論する力を身につけて下さい。
- (3) 地理に関係する事象について、よりよい社会を実現するために「そこにある課題」を、主体的に探究しようとする態度を養い、わが国の国土・国民に対する認識を深めながら、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重する態度を身につけて下さい。

学習内容：この科目で学習する大まかな内容

- (1) 農業の種類、世界の林業・水産業、日本の農林水産業、食料問題を学びます。
- (2) エネルギー資源、化石燃料、電力、鉱産資源、資源・エネルギー問題を学びます。
- (3) 工業の種類、工業の立地、世界の工業地域、工業の現状と課題、日本の工業を学びます。
- (4) 第3次産業、観光産業、世界の交通網、情報と通信の発達、国際分業、貿易の自由化、日本の貿易を学びます。
- (5) 世界の人口、世界の人口問題、日本の人口問題、村落の形態、都市の機能、世界の都市問題、日本の都市問題を学びます。
- (6) 世界の衣食住、日本の衣食住、世界の民族、世界の言語、世界の宗教、世界の民族・領土問題、日本の領土問題を学びます。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

授業では、教科書の用語・地図帳の地名を覚えるだけでなく、地図・写真・統計資料などから、事象の特色や課題を読みとるようにしましょう。その際、自分で考えることはもちろんですが、みんなと一緒に考えること、わかりやすく発表することができるようにして下さい。また、先生の説明の聞き取りに注意をはらい、「大切と思うこと」をプリントなどに書き込みましょう。その書き込みが定期考査・模擬試験に出題されるようになれば、地理のセンスが身につけてきたことになります。

(2) 家庭

- ① 復習は重要です。授業で理解できなかった用語や内容は、その日のうちに先生に質問するなどして理解するようにしましょう。
- ② 新聞やテレビのニュースを必ず見ましょう。ここで見た「現在の世界の姿」が、大学共通テストの解答探しに結びつくのです。
- ③ 模試の見直しの際に、模範解答の解説書を熟読し、「解答の根拠・地図や統計読解のテクニック」を理解し覚えましょう。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何をを使って評価するのか

- (1) 定期考査→年5回の定期考査は、授業の学習内容から出題します。
- (2) 夏休み・冬休みの課題→予習・復習用の課題です。休み明けに、課題内容の確認テストを行います。
- (3) 地図読解・主題図の作業→地形図を用いての読図演習、統計資料を用いての分布図作成を行います。
- (4) ノート・課題プリントの点検→記入内容 (文章による解答をおろそかにしていないか等) を点検します。
- (5) 授業における活動内容→個人としての説明・発表の内容、集団内での学び合い・討論の様子などを観察します。

評価における定期考査の割合

65 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

授業における発言、課題や作業への取り組みが積極的であり、地理への関心を深め授業内容を進んで理解しようとしているのを見ます。また、課題や作業の提出状況と仕上がり、確認テストへの取り組み姿勢も見ます。

(2) 思考・判断

授業の各分野において、単に用語を暗記するのではなく、地図や統計資料を用いての発展的な課題に対し、その形状や数値の中に潜む、自然や人間の生産活動の質的・量的変化を読み取れているのを見ます。

(3) 技能・表現

新聞やテレビで得た情報を、地理の学習内容に結びつけることができるか。また、授業の内容理解にどのような資料を用い、どのように活用するのが適切か。情報収集と活用のための技能と表現力を見ます。

(4) 知識・理解

授業で学んだ自然環境・産業・資源について、基本的な用語や説明内容を正しく理解し、ある地域の特色や地域間の共通性などをとらえることができたか。地理的な見方や考え方が身につけているのを見ます。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか

重視する評価の観点 **CHECK**

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	第Ⅱ部 現代世界の系統地理的考察						
		2章 資源と産業						
		1節 世界の農林水産業						
		3 現代世界の農業の現状と課題	農業の近代化と課題／途上国における農業の二重構造／グローバル化のなかの世界の農業／影響力が強まる農業の国際化	●	●	●	●	
		技能をみがく12	図形表現図の読み取り方			●		
	5	4 世界の林業・水産業	世界の森林資源／持続可能な森林の開発に向けて／世界のおもな漁場／漁業環境の変化と栽培漁業					
		5 日本の農林水産業	世界と比べた日本の農業構造／農業政策の変化／日本の林業／日本の水産業					
		2節 食料問題						
		1 世界の食料問題	食料需給の地域的なかたより／不安定さが増す世界の食料供給	●	●	●	●	
		2 発展途上国の食料問題	生産性の低い農業と食料不足／自立した食料供給／フェアトレードの取り組み					
		3 先進国の食料問題	先進国にかたよる食料					
		4 日本の食料問題	食料自給率の低下／食料の安定供給に向けた取り組み					
		技能をみがく13	統計資料のグラフ化・グラフの読み取り方				●	
		● 第1回定期考査						
		3節 世界のエネルギー・鉱産資源						
		1 エネルギー資源の種類と資源	エネルギーの種類と資源利用の変化	●	●	●	●	
	2 化石燃料の分布と利用	エネルギーのなかめである石油／埋蔵量の多い石炭／需要が高まる天然ガス						
	3 電力の利用	国力によって異なる電力生産						
	4 鉱産資源の種類と利用	鉱産資源の生産と分布／需要が高まるレアメタル						
	4節 資源・エネルギー問題							
	1 現代世界の資源・エネルギー問題	限られた資源と生産・消費の不均衡	●	●	●	●		
2 さまざまな問題・エネルギー問題	資源ナショナリズムと石油をめぐる動き／化石燃料の新たな展開／エネルギーの利用／再生可能エネルギーの利用							
3 日本の資源・エネルギー問題	輸入にたよる資源／エネルギー源の安定確保に向けて／省エネルギーへの取り組み							
6	5節 世界の工業							
	1 工業の発達と種類	工業の特徴／工業の発達と種類／伝統産業の変化	●	●	●	●		
	2 工業の立地とその変化	工業の立地／産業の集積と分散						
	3 世界の工業地域	工業がさかんな地域／先進国の工業化／企業の多国籍化 新興工業国の台頭／BRICSの工業化と後発工業国						
	4 現代世界の工業の現状と課題	国際分業の進展／繊維工業／石油精製・石油化学工業／鉄鋼業／電気機械工業／自動車工業／知識産業への転換						
	5 日本の工業	日本の工業の発達と変化／海外へ進出する企業／産業の空洞化／日本の工業の新たな取り組み						
	技能をみがく14	分布図の読み取り方				●		
	6節 第3次産業							
	1 第3次産業の発展	現代世界の第3次産業／商業の立地と形態の変化／商業形態の地域差	●	●	●	●		
	技能をみがく15	三角グラフの読み取り方						
7	2 多様化する観光産業	観光の国際化／多様化する観光						
	3 日本の観光産業	日本の観光産業／外国人観光客の誘致						
	● 第2回定期考査							
	7節 世界を結ぶ交通・通信							
1 世界の交通網	交通機関の種類と発達／航空交通の発達／航空交通網の変化と地域差／水上交通／鉄道交通／道路交通	●	●	●	●			
2 情報と通信の発達	情報の発達と一体化する世界／高度情報化社会における地域差							

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか

重視する評価の観点 CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
2	8	8節 現代世界の貿易と経済圏		●	●	●	●	
		1 私たちの生活を支える貿易	私たちの暮らしと結びつく貿易/サービス貿易の発達					
		2 国際分業の発達と貿易の地域間格差	国際分業の発達/貿易の地域間格差					
		3 貿易の自由化と経済連携	貿易の自由化/WTOの役割と課題/拡大する経済連携					
	9	4 日本の貿易の現状と課題	日本の貿易の変化と課題					
		3章 人口、村落・都市						
		1節 世界の人口	世界の人口分布/世界の人口増加/人口の構成と転換/国際的な人口移動/移民労働者の増加	●	●	●	●	
		2節 人口問題		●	●	●	●	
		1 世界の人口問題	世界で起こる人口問題					
		2 発展途上国の人口問題	発展途上国の人口増加の要因					
		3 先進国の人口問題	少子高齢化が進む先進国					
		4 日本の人口問題	急速に進む少子高齢化/高齢化への対応と課題/少子化への対応と課題/労働者の不足と外国人の受け入れ					
	10	技能をみがく16	人口ピラミッドの読み取り方					
		● 第3回定期考査						
		3節 村落と都市		●	●	●	●	
		1 集落の成り立ち	集落の立地条件/集落の発達と分化					
		2 村落の形態と機能	村落の形態と機能/村落共同体の変容					
		技能をみがく17	地形図の利用(5)~集落の形態~				●	
		技能をみがく18	地形図の利用(6)~新旧の比較~				●	
		3 都市の機能と性格	都市の成立と発達/世界の大都市の分布と発達/都市の機能/都市内部の機能と構造					
4節 都市・居住問題			●	●	●	●		
1 世界の都市・居住問題		都市の人口急増/都市の居住環境悪化 ▲						
11	2 発展途上国の都市・居住問題	都市人口の急増による問題/スラムの形成/発展途上国の都市問題解決のために						
	3 先進国の都市・居住問題	都市環境の悪化/インナーシティ問題/先進国の都市問題解決への取り組み						
	4 日本の都市・居住問題	東京への一極集中/都市の地域格差/人口の集中と都市・居住問題/再開発の取り組み						
	4章 生活文化、民族・宗教							
	1節 世界の衣食住		●	●	●	●		
	1 世界の衣食住の地域的彩	地域の文化とは何か/気候や文化にあわせた衣服の工夫/主食となる作物と各地の食文化/気候や生活様式に合わせた住居						
	2 衣食住の世界的な画一化	画一化が進む衣食住/社会・経済と衣食住						
	3 日本の衣食住	日本の衣食住の変化						
	技能をみがく19	写真の見方(3)~生活文化~				●		
	● 第4回定期考査							
12	2節 民族と宗教		●	●	●	●		
	1 世界の民族と言語	民族とは何か/先住民と少数民族/民族と言語						
	2 世界の宗教	宗教とは何か/世界の宗教とその広がり/生活と宗教のかかわり/食生活と宗教						
	3節 現代世界の国家	国家と領域/さまざまな国境/国家と主権/国家の形態と民族/国際連合の役割	●	●	●	●		
	4節 民族・領土問題		●	●	●	●		
	1 世界の民族・領土問題	紛争の現状と移り変わり						
	2 多様な原因をもつ民族・領土問題	言語・宗教をめぐる問題/資源と結びつく領土問題/国家をもたない民族の問題						
	1	3 共生に向けた取り組み	民族・領土問題の難しさ/多文化共生への取り組み/共生をめざして					
		4 日本の領土をめぐる問題と外国人との共生	日本の領域/北方領土の問題/竹島の問題/尖閣諸島/日本に住む外国人/日本に来る外国人との共生					

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか

重視する評価の観点 CHECK

学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
	2	第三部 現代世界の地誌的考察 2章 現代世界の諸地域 2節 東アジア 1 中国の歩みと巨大な人口 2 中国の食生活と農業の変化 3 中国の工業化と巨大市場 4 中国の海外進出 ● 第5回定期考査	日本に影響を与えた文化／社会主義経済から市場経済へ／多民族からなる中国／世界最大の人口 さまざまな食生活と農業／農業の変化と課題 世界の工場／経済発展と生活の変化／都市の環境問題／地域格差と人口の移動／内陸部の開発 世界に広がる中国系住民／中国の海外進出	●	●	●	●	
	3	4節 南アジア 1 南アジアの歩みと ヒンドゥー教 2 インドの農業と農村の変化 3 発展するインドの産業と変化	南アジアの成り立ち／多様な言語と宗教／ヒンドゥー教と人々の生活 自然と農業のかかわり／農業の発展と人々の生活 成長するインドの工業／急成長するICT産業／経済成長と生活の変化	●	●	●	●	

【SDGsの各ターゲットについて】
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】
アイコンをクリック



※FSVIに接続してる場合のみ